取扱内容	非密封RI認定・管 理区域入室には	X-AB認定・マイク ロCT認定には(医 科学研究所にあるX 線装置はX-ABで す。)	RIとX-AB・マイクロ CT認定には	X-CDE(X-AB装置 管理者)認定には	2024/8現在医科学研究所にある X線装置,マイクロCTは取扱内容 X-ABです	
登録申請書 登録申請書提出後、講習 会、健康診断は順不同	0	0	0	0	講習会等受講前に提出 提出先放射線管理室imshoukan-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp	既に登録があり取扱内容追加等(X-AB追加等)の場合には変更届を提出変更届は身分、所属、中止の時にも提出 登録申請書 変更届 理由書 身分(職員、その他の身分の方は、教授、助教、特任研究員、共同研究員、等詳細も必要)
部局RI講習会	0		0	0	9 0 分程度 放射線管理室 imshoukan-group@g.ecc.u- tokyo.ac.jp 内線75390へ申し込 み	
部局X線(X-AB、マイクロ CT)ガイダンス		0	0	0	担当:動物センター内葛西先生、 2号館マイクロCT岩附先生	動物施設内装置ガイダンスはX線照射装置・3DマイクロX線CT装置ガイダンス 動物センターHP
全学RI(X)講習会	0		0	0	E-learning(全学RIXコース、全学X線コースのみのため全学RIXコース受講) 免除資格・認定講義・放射線業務従事者証明書提出で免除になる場合もある	全学RIX・X線講習会はe-Learning UTOL <a href="https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/login">https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/login</a> で受講 ■ RI法、炉規法、電離則に係る取扱内容を扱う場合 : 6項目
全学X線講習会		0	〇 (上記全学RI(X)線講 習会に含まれる)	O (上記全学RI(X)線 講習会に含まれ る)	E-learning(全学X線コース受講) <u>免除資格・認定講義</u> ・放射線 業務従事者証明書提出で免除にな る場合もある	■ 電離則に係る取扱内容のみを扱う場合 : 4項目 <ul> <li>放射線の人体影(Radiation Effects on Human Body)</li> <li>エックス線の安全取扱(Safe Handling of X-rays)</li> <li>放射線の測定(Radiation Measurement)</li> <li>放射線に関連した法令(Laws and Ordinances)</li> </ul>
放射線取扱者健康診断	0		0	0	医科研病院で受診(要項は放射線管理室に問い合わせる。)と UTRadMSシステムで問診受診。 外部での3か月以内の放射線取扱 者健康診断結果も有効	・医科研病院で血液検査・皮膚の健診・医師の診察を受診の他に ・放射線取扱者管理システムUTRadMSシステムでのWEB問診受診が 必要となります。 ・WEB問診を受診すると、本郷での放射線取扱者健康診断の案内が送 られてきますが、医科研で受診する場合には本郷での受診は不要で す。

ガラスバッジ線量管理 〇 〇			
ガノスハッン緑里官垤   〇	)  0	使用開始1週間前までに放射線管	次回からはガラスバッジを研究分野単位でまとめて、月初めに発行
		理室に申込む	し交換する(但し、女性は毎月,男性は3カ月ごと)。
入退室カード 〇 〇	)		